

コーポレートPPAによるJR西日本への再生可能エネルギー電力供給の実施 ～大阪環状線およびJRゆめ咲線運転用電力が実質再エネ100%に～

2023年6月19日
関西電力株式会社

当社と西日本旅客鉄道株式会社（以下、JR西日本）は、本日、コーポレートPPA^{※1}および「再エネECOプラン^{※2}」に関する契約に合意しました。これらの契約について、2023年度内の適用を予定しています。

当社は、コーポレートPPAにより、JR西日本専用に新たに開発された太陽光発電設備（合計約5,500kW）から、大阪環状線およびJRゆめ咲線（以下、本路線）の運転用電力の一部に、再生可能エネルギー由来の電力を供給します。

これに加え、「再エネECOプラン」により、本路線の運用に必要な残りの電力分について再エネ由来の非化石証書を調達し提供することで、本路線は実質的に再エネ100%で運用されます。

これらの契約を通して、当社はJR西日本に、年間約32,000t^{※3}に相当する二酸化炭素を排出しないという環境価値を提供します。

当社グループは、コーポレートPPAを活用した再生可能エネルギー電源の開発・供給を行うことで、お客さまとともに2050年のゼロカーボン社会の実現に貢献してまいります。

※1：需要家と発電事業者が小売電気事業者を介して長期・固定価格での電力購入契約を結ぶ、電力供給・調達方法。需要家主導で、3者が一体となり、再生可能エネルギー導入を進めるUDA（User Driven Alliance）モデルの一つ。PPAは「Power Purchase Agreement」（電力供給契約）の略。

※2：再生可能エネルギー由来の非化石証書の持つ環境価値を付加したCO₂フリーの電気料金メニュー。

※3：2021年度全国平均係数 0.434kg-CO₂/kWhから算出。

以上

別紙：本事業の概要

本事業の概要

<事業の概要>

供給先	西日本旅客鉄道株式会社
発電出力	合計約5,500kW
供給開始時期	2023年度中

